

令和5年度 思齊館小学部 給食費決算書

【収入】

(単位:円)

項 目	予算額(A)	決算額(B)	比較(B-A)	説明
1. 徴収金	19,037,820	18,335,764	△ 702,056	
① 児童徴収金	17,180,380	16,226,592	△ 953,788	(就学援助費を含む)
② 職員等徴収金	1,857,440	2,084,680	227,240	
③ 過年度分徴収金	0	24,492	24,492	
2. 繰越金	725,762	725,762	0	
① 繰越金	725,762	725,762	0	
3. 雑収入	1,862,045	2,008,975	146,930	
① 雑収入	1,862,020	2,008,947	146,927	佐賀市補助金
② 利息	25	28	3	
合 計	21,625,627	21,070,501	△ 555,126	

【支出】

項 目	予算額(A)	決算額(B)	比較(A-B)	説明
1. 主食	3,295,744	2,995,545	300,199	
2. 牛乳	4,437,294	4,563,386	△ 126,092	
3. 副食	13,892,589	12,457,006	1,435,583	
4. 予備費	0	0	0	
合 計	21,625,627	20,015,937	1,609,690	

収入	—	支出	=	繰越額
21,070,501円	—	20,015,937	=	1,054,564

令和5年度思齊小学部給食会計監査報告

計算計数及び預金書類の保管・管理について、適正であったことを確認しました。

令和6年4月24日

思齊館小学部PTA監事

陣内 和昭



思齊館小学部PTA監事

原田 博史



令和6年度 思斉館小学部 給食費予算書 (案)

【収入】

(単位:円)

項 目	本年度予算額 (A)	前年度予算額 (B)	増減額 (A)-(B)	内 訳
1. 徴収金	16,949,375	19,037,820	△ 2,088,445	
① 児童徴収金	15,140,815	17,180,380	△ 2,039,565	(児童分) 1年 235円×182回×57名 2~4年 235円×187回×153名 5年 235円×186回×82名 6年 235円×182回×56名
② 職員等徴収金	1,808,560	1,857,440	△ 48,880	(職員分) 260円×188回×37名
③ 過年度分	0	0	0	
2. 繰越金	1,054,564	725,762	328,802	
① 繰越金	1,054,564	725,762	328,802	
3. 雑収入	1,644,680	1,862,045	△ 217,365	
① 雑収入	1,644,655	1,862,020	△ 217,365	(保護者等徴収金) 親子給食 1年 260円×57名 6年 260円×56名 (佐賀市補助金) 1,615,275円
② 利息	25	25	0	
合 計	19,648,619	21,625,627	△ 1,977,008	

【支出】

項 目	本年度予算額 (A)	前年度予算額 (B)	増減額 (A)-(B)	内 訳
1. 主食(米、パン)	3,002,916	3,295,744	△ 292,828	42円×71498食
2. 牛乳	4,734,829	4,437,294	297,535	(1~6年生・職員) 65.40円×71385本 (親子給食) 65.40円×113本 調理用牛乳 327円×180本
3. 副食	11,910,874	13,892,589	△ 1,981,715	
4. 予備費	0	0	0	
合 計	19,648,619	21,625,627	△ 1,977,008	

学校目標

「見賢思斉」の精神で たくましく未来を切り拓く 児童生徒の育成
～小中一貫教育の推進を通して～

【子ども像】

校訓「見賢思斉」の精神で、

- ① 目標や夢の実現に向けて努力する児童生徒
→「目標・夢・志」「本気でやるときはやる」「チャレンジ」
- ② 学ぶ意欲をもち、自ら考え行動する児童生徒…学習も生活も「主体性」を。
→主体的な学びの実現に向けた「授業改善」
→「気づき・考え・行動」…“周り”を意識して
→「子どもが主体的に考える」発問・問いかけ
- ③ 自他の良さを理解し、よりよい人間関係を築く児童性…「自信」を持たせる
→自己肯定感の醸成
→特別活動（出番・役割・承認）の充実、ほめほめ活動
- ④ 郷土に誇りをもち、郷土の文化や伝統を大切にする児童生徒
→地域の教育力を生かした連携活動
→コミュニティ・スクールを視野に入れながら
- ⑤ 心身の発達について理解し、健康な心身をつくろうとする児童生徒
→スポーツチャレンジ、食育、健康教育

そのために

すべての思斉っ子が安全に、安心して生き生きと活動する学校

- ➡学力の向上は、落ち着いた学校環境から
- ➡「書く力」の育成…週末作文の継続
- ➡整理整頓…あるべきところにものを整理…トイレのスリッパ、靴箱他
- ➡あいさつ・返事・名前札（学校）の徹底
- ➡賢い人…カッコいい人になろう…3つの力
 《想像力（どうなるか）、恥ずかしいと感じる力（いじめ、うそ、ごまかし）
 分かち合う力（共に喜び、共に楽しむことができる）》

「見賢思斉」の精神で、たくましく未来を切り拓く児童生徒の育成 ～小中一貫教育の推進を通して～

- ・日本国憲法
- ・教育基本法
- ・学校教育法
- ・教育関連法規
- ・学習指導要領
- ・県教育施策実施計画

目指す児童生徒

- 目標や夢の実現に向けて努力する 児童生徒
- 学ぶ意欲をもち、自ら考え行動する 児童生徒
- 自他のよさを理解し、よりよい人間関係を築く 児童生徒
- 郷土に誇りをもち、郷土の文化や伝統を大切にする 児童生徒
- 心身の発達について理解し、健康な心身をつくろうとする 児童生徒

- ・社会や時代の要請
- ・保護者の願い
- ・地域住民の願い
- ・教師の願い
- ・児童、生徒の思い
- ・家庭、地域の実態

Society5.0において求められる力

- 人間としての強み
- 文章や情報を正確に読み解き対話する力
- 科学的に思考・吟味し活用する力
- 価値を見つげ生み出す感性と力、好奇心、探究力

生き抜く力

Society5.0において身につけさせたい力

- 自ら学び続ける力
- 豊かな人間性
- 基礎・基本的学力
- 思考力・判断力・表現力

【思斉館の小中共通課題】

学力の向上

支援や配慮が必要な児童生徒への対応

地域との連携

「社会に開かれた教育課程」の実現に関する工夫、改善、研究

「学び」

〈主として担う役割〉

- 学び方を身に付けた児童生徒の育成
- 学ぶ意欲をもった児童生徒の育成
- 確かな学力を身につけた児童生徒の育成

〈取組の重点〉

- ・学習指導要領に基づく授業の工夫、改善及び研究
- ・開発的教育課程の作成
- ・家庭学習の充実、改善
- ・学びに向かう環境整備 など

〈具体的施策〉

- ・公開授業、授業研究会の企画及び運営
- ・強みと弱みを踏まえた教育課程の作成
- ・効果的な家庭学習の提案と家庭学習週間の取組
- ・計画的かつ戦略的な学習環境づくり
- ・全国・県学習状況調査実施及び分析

「育ち」

〈主として担う役割〉

- 自分のよさや他者のよさを理解し、他者と良好な人間関係を構築できる児童生徒の育成
- 自分の心身の発達を理解し、健康な身体と豊かな心をつくりあげようとする児童生徒の育成
- 目標や夢をもち、実現に向けて努力する児童生徒の育成

〈取組の重点〉

- ・Q-u、NRTの分析と活用による指導、支援の工夫、改善、研究
- ・開発的生徒指導の理念による指導の研修
- ・特別活動の充実、改善
- ・体づくり、体力づくりと食育の充実 など

〈具体的施策〉

- ・Q-u、NRTの利活用に関する研修
- ・特別支援教育に関する研修
- ・教育相談に関する研修
- ・児童会・生徒会活動の充実と改善
- ・社会に開かれた教育課程を踏まえた学校行事の充実と改善

「誇り」

〈主として担う役割〉

- 郷土に誇りをもちた児童生徒の育成
- 郷土の文化や伝統を継承する児童生徒の育成
- 地域の人々と連携して、より良い社会を築く児童生徒の育成

〈取組の重点〉

- ・地域の人材をはじめとした教育資源を活用した授業実践と発信
- ・地域行事への参画、連携
- ・「思斉学」による郷土の文化や伝統への理解と交流 など

〈具体的施策〉

- ・キャリア教育の視点による思斉学の改善と充実
- ・地域人材バンクの整備
- ・まちづくり協議会との連携
- ・幼保小連携

小学部・中学部学校評議員会

- 久保田まちづくり協議会
- 交通安全協会久保田支部
- 児童民生委員協議会
- 思斉館PTA
- 青少年育成協議会

- 久保田支所
- 久保田町自治会
- 久保田公民館・各分館
- 久保田町防犯パトロール隊
- 社会人権・同和教育推進協議会

《思斉館教育を支える地域組織》

- 久保田町体育協会
- 老人クラブ連合会
- 文化連盟久保田支部
- 久保田児童センター
- 久保田保育園

思斉の教育を進める会

- 認定こども園くぼた
- 地元企業
- 商工会・商工会青年部
- など

令和6年度 佐賀市立小中一貫校思斉館小学部 行事予定

2024年4月10日

令和6年度 佐賀市立小中一貫校思斉館小学部 行事予定

2024年4月10日

Calendar table with columns for months (4月 to 3月) and rows for days (1 to 31). Each cell contains day of the week, date, and event details. Includes events like 'いじめ-いのちを考える日' (Anti-bullying and Life Education Day), '入学式' (School Opening Ceremony), and '卒業式' (Graduation Ceremony).

令和6年度 生活指導における確認事項

思斉館小学部

思斉館小学部には、「学校が、児童の健やかな成長をはぐくみ、安全で楽しい学校生活を送り、意欲的に学ぶ場」となるように、下記のようなルールを設けています。このことで、全校の児童のだれもが互いに気持ちよくすごし、一人ひとりがたくましく育っていくようにと考えています。

どうぞ、保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

持ち物	1	ふでばこのなかみは、えんぴつ5～6本、消しゴム1こ、赤ペンか赤えんぴつ、青ペンか青えんぴつ、ネームペン、じょうぎ（折りたたみ×）、下じきを持ってきます。
	2	学校にはお金・携帯電話などは持ってきません。
	3	持ち物には、全てに名前を書きます。
	4	防犯ブザーは外出時いつでも必ず携帯します。
	5	学習に必要なものは持ってきません。身につけません。

学校での生活・遊び	1	ろう下や階段では、右側を静かに歩きます。遊んだり走ったりしません。
	2	グリーンスポットや中庭ではボール遊びをしません。手すりでも遊びません。
	3	体育館で遊ぶときは、決められた曜日を守ります。
	4	友だちをよぶときは、〇〇さんと呼びます。
	5	朝は、7時30分～8時を目安に登校します。
	6	給食は、早く食べ終わっても13時5分までは教室ですごします。間に合わなかった場合には、13時15分までに先生といっしょに給食室に返します。

校外での生活	1	子どもだけで町外に出ません。森林公園は、子どもたちだけでも行っていいです。
	2	保護者同伴でもゲームセンター、カラオケ等の遊戯施設に行ってははいけません。
	3	帰宅時刻は、1学期から10月までが18時、11月から春休み中までが17時です。
	4	エアガンなど危険なおもちゃで遊ぶことはしません。
	5	キックボード、スケートボードは、道路で使ってははいけません。

交通	1	決められた通学路を通して登下校をします。
	2	自転車で出かける場合は必ずヘルメットを着用します。

服装・身だしなみ	年間	1	名前札は、服の一番上の左側に必ずつけます。上着を脱ぐときは名前札も付け替えましょう。学校から帰るときに名前札入れに置いていきます。
		2	登下校時や遊ぶ時は必ず帽子をかぶります。
	春・夏用	3	涼しい服装を心がけ、夏の暑い時は水分補給をしましょう。ハーフパンツや短い靴下をはくなどして調節をします。
		4	肩を出すような服装（タンクトップなど）や、裸足・下着で活動しません。 【不審者対策】【衛生面での配慮】
	秋・冬用	5	厚手で長いコート類（ダウンコート、ベンチコートなど）は、登下校時に使います。学校に登校したら脱ぎます。
		6	マフラー・手袋・ネックウォーマーなどは校内では外します。 ※落とし物が多いため、必ず名前を書きます。